

## 令和8年度当初予算 土木部主要施策の概要 (令和7年度第1次2月補正予算含む)

### ◎予算編成のポイント

- ・令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨からの復旧・復興を進めるとともに、昨年8月の大震災など、これまでの災害の教訓を踏まえ、防災・減災基盤の充実強化を図るほか、インフラの老朽化対策など、県民生活の安全・安心を確保する。
- ・人やものの交流の拡大に資する道路網や港湾などの広域交流基盤の整備を進めるほか、金沢城公園の整備など、観光誘客に向けた県土の魅力づくりを推進する。

### ◎重点主要施策の概要

- 能登半島地震及び奥能登豪雨により甚大な被害を受けた、道路、河川、港湾などの公共土木施設等について、国などの関係機関と連携しながら、早期復旧に向け全力で取り組む。
- これまでの災害の教訓を踏まえ、「流域治水」によるハード・ソフト両面での対策を進めるほか、緊急輸送道路の整備や橋りょうの耐震補強、落石対策などの防災対策、県水送水管や住宅の耐震化など、災害に負けない強靭な県土づくりを推進する。
- 橋りょうやトンネル、河川管理施設、下水道などの将来を見据えた計画的な点検・補修による適切な維持管理を行い、長寿命化を図る。
- 身近な生活道路において、地域住民が安心で快適な生活を営むことができるよう、県下一円での道路の舗装補修や通学路の安全対策を進める。
- 県土を隈なく網羅する幹線道路網の形成により、人やものの交流の拡大を盛んにしていくため、のと里山海道、金沢外環状道路海側幹線、加賀海浜産業道路など、広域交流ネットワーク道路の整備を進める。
- 金沢港の港湾計画推進に向けた取り組みや、七尾港の大田国際物流ターミナルの整備など、重要港湾の拠点化を推進する。
- 金沢城公園における二の丸御殿の復元整備のほか、木場潟公園東園地の整備や主要観光地の無電柱化など、本県が誇る歴史的景観や自然景観の創出・活用を図ることにより、魅力ある受け地づくりを進める。

## 令和8年度当初予算 土木部主要施策の概要 (令和7年度第1次2月補正予算含む)

### ◎ 主要事業

事 業 名	金 額	説 明
1 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応		※復興基金市町事業は能登半島地震復旧・復興推進部計上
(1) 暮らしとコミュニティの再建		
・ 新復興公営住宅の家賃無償化に対する支援 【復興基金(県)】	4,000万円	被災者の入居後3年間における家賃を県が全額支援 (総額27億円程度)
・ 住宅再建の相談支援【復興基金(市町)】	5,000万円	専門的な相談受付窓口の設置、個別訪問・聞き取り等の実施
・ 住宅応急修理工事の促進 【復興基金(県)・復興支援交付金】	8,000万円	地元市町以外の工事業者に依頼する場合の追加費用の 負担軽減、応急修理に関する相談受付窓口の設置
・ 市町営住宅の空室利用の促進【復興基金(市町)】	200万円	被災者の入居に向けた修繕費用への支援
・ 宅地復旧等の促進 【復興基金(市町)・復興支援交付金】	34億6,300万円	擁壁・地盤・宅地法面等の復旧、 住宅の地盤改良・傾斜修復への支援
・ 土砂災害特別警戒区域内の被災住宅の再建支援 【復興基金(市町)】	7,300万円	区域指定前から居住する世帯(半壊以上)の移転等への支援 (最大300万円)
・ 仮設住宅の維持管理に対する支援【復興基金(市町)】	3億1,500万円	共用施設における光熱水費等の維持管理費への支援
・ 建設型応急仮設住宅の利活用支援 【復興基金(市町)】	4,500万円	地域コミュニティ施設等として活用する際の整備への支援
・ 生活道路の復旧支援【復興基金(市町)】	5,600万円	自治会等が管理する道路の復旧支援 (補助率2/3、上限1,200万円)
(2) 教訓を踏まえた災害に強い地域づくり		
・ 住宅の耐震化促進【復興基金(市町)含む】	3億3,925万円	被災住宅や耐震性が不足する住宅の耐震改修等への支援 (最大210万円)
・ 地震に伴う火災防止対策の促進	1,340万円	新木造県営住宅における感震ブレーカー設置
・ 公共土木施設等の復旧	債務を含め 1,964億6,349万円 (うち2月1次補正 24億6,355万円)	被災施設の復旧(道路、河川、港湾、砂防など)  新「奥能登地区緊急治水対策プロジェクト」に基づく 河川の機能強化 1億2,903万円 復旧工事と一体となった堤防・護岸の嵩上げなど (5か年で八ヶ川など9河川) 港湾施設の機能強化 12億7,065万円 輪島港・飯田港・宇出津港の埋立地整備(ふ頭用地拡大等) 金沢城公園・兼六園の石垣等の復旧 5億9,280万円

事業名	金額	説明
・ 奥能登地域における幹線道路の強靱化・移動高速化	1,500万円	珠洲道路、門前道路、奥能登横断道路の高規格化等に向けた調査・設計
・ 能登半島絶景海道の整備・魅力向上	10億8,785万円	路肩拡幅、 絶景を望む視点場の整備(新椿展望台、新能登鹿島駅付近)、 ロゴマーク入りの標識・案内看板設置、 道の駅へのデジタルサイネージ設置など
・ 道の駅の防災機能強化	3億1,066万円	自立型トイレ等の整備(新千枚田、新ころ柿の里しかなど)
・ 緊急輸送道路等の整備	債務を含め 163億9,500万円 (うち2月1次補正 20億7,232万円)	能越自動車道(輪島道路、田鶴浜七尾道路)、 のと里山海道4車線化(柳田IC～上棚矢駄IC間、 上棚矢駄IC～徳田大津JCT間)、 七尾外環状道路 (七尾市古府町～万行町間(新R8年夏供用))、 金沢外環状道路 海側幹線 (金沢市大河端町～福久町間、今町～鞍月間)、 加賀海浜産業道路(白山市松本町～川北町橋間、 小松市城南町～村松町間)など
・ 抜本的な治水対策である河川改修等の促進	債務を含め 133億3,151万円 (うち2月1次補正 65億6,558万円)	若山川、御祓川、米町川、津幡川、森下川、犀川、鍋谷川、 前川、動橋川など
・ 新「奥能登地区緊急治水対策プロジェクト」に基づく 河川の機能強化(再掲)		
・ 即効性のある河川の堆積土砂の除去	5億9,500万円 (うち2月1次補正 5億円)	計画的な堆積土砂除去の実施(県下全域24河川)
・ 小規模河川における堤防の強化	2億4,000万円	人家が連担する区間の堤防上部の舗装 (5か年で県下全域26河川)
・ 海岸侵食対策の促進	7億7,614万円 (うち2月1次補正 2億3,500万円)	増穂浦海岸、押水羽咋海岸、七塚海岸、金沢海岸など
・ 金沢港港湾計画の推進	5億6,400万円	新大浜ふ頭用地の拡大、大浜御供田線の4車線化、 無量寺大野線の歩道拡幅
・ 県水送水管の耐震化(2系統化)の促進	40億円	耐震性に優れた送水管の敷設
・ 新石川県耐震改修促進計画の改訂	450万円	国の基本方針及び能登半島地震の状況などを踏まえた 計画の見直し

事業名	金額	説明
<ul style="list-style-type: none"> <li>砂防地すべり・急傾斜地崩壊対策の促進</li> <li>新能登内浦地域・河北潟周辺地域の冠水・高潮対策</li> </ul>	<p>22億9,358万円 (うち2月1次補正 5億4,860万円)</p> <p>6億8,425万円</p>	<p>中能登町井田、金沢市高尾町など</p> <p>護岸嵩上げ、排水ポンプ車配備、高潮浸水想定区域図の作成など</p>
(3) 創造的復興リーディングプロジェクトの推進		
<ul style="list-style-type: none"> <li>奥能登地域における幹線道路の強靭化・移動高速化(再掲)</li> <li>能登半島絶景海道の整備・魅力向上(再掲)</li> </ul>		
2 災害に負けない強靭な県土づくり		
(1) 豪雨災害を踏まえた流域治水の本格的な実践		
<ul style="list-style-type: none"> <li>抜本的な治水対策である河川改修等の促進(再掲)</li> <li>新「奥能登地区緊急治水対策プロジェクト」に基づく河川の機能強化(再掲)</li> <li>即効性のある河川の堆積土砂の除去(再掲)</li> <li>小規模河川における堤防の強化(再掲)</li> <li>砂防地すべり対策の促進(再掲)</li> <li>新能登内浦地域・河北潟周辺地域の冠水・高潮対策(再掲)</li> </ul>		
(2) 災害に強いまちづくり		
<ul style="list-style-type: none"> <li>新除雪業務の効率化・省力化</li> <li>緊急輸送道路等の整備(再掲)</li> <li>緊急輸送道路の防災対策の促進</li> <li>海岸侵食対策の促進(再掲)</li> <li>県水送水管の耐震化(2系統化)の促進(再掲)</li> <li>住宅の耐震化促進【復興基金(市町)含む】(再掲)</li> </ul>	<p>2,000万円</p> <p>5億1,068万円 (うち2月1次補正 3億300万円)</p>	<p>凍結防止剤自動散布システムの試行</p> <p>橋りょう耐震補強(中沼橋)、落石対策等(小松市丸山町～大杉町など9カ所)</p>

事業名	金額	説明
<ul style="list-style-type: none"> <li>砂防地すべり・急傾斜地崩壊対策の促進(再掲)</li> <li>地震に伴う火災防止対策の促進(再掲)</li> </ul>		
3 人やものの交流の拡大に資する交流基盤の整備		
(1) 広域交流ネットワーク道路の整備(一部再掲)	債務を含め 120億7,530万円 (うち2月1次補正 15億6,232万円)	のと里山海道4車線化、金沢外環状道路 海側幹線、 加賀海浜産業道路 など
(2) 国道360号 小松・鳥越間の整備	4,200万円	小松市中ノ峠町～白山市三坂町間(新設計着手)
(3) 走行性や安全性、利便性の向上につながる きめ細かな道路整備－いしかわの優しい美知整備－ (一部再掲)	5億8,450万円	急カーブの解消など即効性の高い改良
(4) 市街地の交通渋滞の解消(一部再掲)	債務を含め 4億9,887万円 (うち2月1次補正 7,000万円)	泉野々市線・西金沢駅通り線(金沢市西泉～米泉町)など
(5) 観光資源を活かした魅力ある受け地づくり		
<ul style="list-style-type: none"> <li>千里浜海岸の砂浜再生(一部再掲)</li> <li>木場潟公園東園地の整備</li> </ul>	債務を含め 5億3,320万円  2億2,257万円	浚渫砂を活用した海上投入、陸上からの養浜など  新第2期整備区域の実施設計、 新パークPFI導入可能性調査など
(6) 港湾機能の充実による利用・交流促進		
<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢港港湾計画の推進(再掲)</li> <li>金沢港の機能強化</li> <li>七尾港の機能強化</li> <li>港湾施設の機能強化(再掲)</li> </ul>	7億2,855万円 (うち2月1次補正 3億2,850万円)  1億5,099万円 (うち2月1次補正 5,400万円)	大浜国際物流ターミナルの整備(航路泊地、西防波堤)  大田国際物流ターミナルの整備(航路泊地)

事業名	金額	説明
(7) 個性豊かな地域づくり ・ 金沢城公園の整備	12億1,643万円	金沢城二の丸御殿「表向」主要部の第1期整備 11億8,878万円 御殿本体の躯体工事、新障壁画本画の制作など 御殿の復元状況等を発信する「見える金沢城」の取り組み 等の推進 2,765万円 新素屋根内での見学会の開催や復元状況の動画配信、 新職人の匠の技のデジタルアーカイブ化、伝統技術体験 イベントの開催、 新天井板への記名会(R10年度以降)の参加者の 募集開始など
・ 木場潟公園東園地の整備(再掲)		
・ 無電柱化を核とした街なみ景観形成(一部再掲)	債務を含め 20億2,995万円 (うち2月1次補正 6,000万円)	専光寺野田線 (金沢市寺町5丁目～3丁目間(新R8年秋供用))、 鶴来本町通り線 (白山市鶴来本町2丁目～鶴来新町間(新R8年夏供用)) など
4 大規模プロジェクトの推進 ・ 金沢城公園の整備(再掲) ・ 木場潟公園東園地の整備(再掲)		
5 安心して快適に暮らせる地域づくり (1) 持続可能な県有施設の確保 ・ 橋りょうの長寿命化補修	16億4,919万円 (うち2月1次補正 5億4,500万円)	県下一円での橋りょう予防保全
・ 土木施設の長寿命化補修	16億6,313万円 (うち2月1次補正 8億851万円)	道路シェッド(東荒谷覆工(白山市)など4カ所)、 トンネル(野田トンネル(金沢市)など8カ所)、 物揚場等の港湾施設など
(2) 快適に暮らせるまちづくり ・ 生活に密着したきめ細かな道路・歩道環境整備 (一部再掲)	21億5,861万円 (うち2月1次補正 1億9,800万円)	幹線道路の舗装補修、通学路等の側溝蓋掛けによる 歩道整備など
・ 安全・安心な歩行空間の確保(一部再掲)	5億1,572万円	歩道の新設・拡幅、バリアフリー化など
・ 円滑な走行環境の整備	7,339万円	照明灯・ガードレールの設置など
・ 無電柱化を核とした街なみ景観形成(再掲)		

事 業 名	金 額	説 明
・ 街路の整備	債務を含め 4億9,737万円 (うち2月1次補正 7,200万円)	観音堂辰巳線(金沢市辰巳町～末町間)など
・ 土地区画整理の促進	2億3,552万円	組合施行土地区画整理(金沢市南新保)
・ 都市公園の整備	7億8,524万円 (うち2月1次補正 2億4,640万円)	金沢城公園、兼六園、健民海浜公園など
・ 県営住宅の建設	債務を含め 2億9,106万円	内灘町鶴ヶ丘団地(15号棟・16号棟)の解体
・ 生活排水処理施設の整備促進	3,872万円	市町の生活排水処理施設整備事業への補助 (加賀市など7市町)
・ 農業集落排水の整備促進	2億3,964万円 (うち2月1次補正 2,009万円)	施設の改築等(金沢市別所など23地区)
6 デジタル活用の推進		
・ <del>新</del> 除雪業務の効率化・省力化(再掲)		
7 建設業の経営基盤強化		
・ 経営基盤強化に向けた支援	100万円	働き方改革に向けたセミナーの開催など